

Velo-city2027Ehime実施計画作成業務委託仕様書

1 業務名

Velo-city2027Ehime実施計画作成業務

2 目的

Velo-city2027Ehimeの開催を成功させるため、「Velo-city2027Ehime基本方針」を踏まえ、「Velo-city2027Ehime実施計画」を作成する。

3 業務委託期間

契約締結の日から令和8年3月31日まで

4 業務委託内容

(1) 実施計画の作成

① 開催概要

- ・ イベント全体で統一感を持たせ、グローバルイベントにふさわしいクオリティを確保した計画を立案すること。
- ・ 開催概要、開催規模、会議運営、スタッフ配備計画、翻訳体制、システム配備計画等について計画立案すること。

なお、システム配備計画については、オンライン決済が可能であるとともに、下記項目を可能な限り一元管理でき、さらに項目の追加などが可能な汎用性の高いシステムを利用する計画とすること。

《現時点で一元管理を想定している項目》

- ・ チケット販売
 - ・ アブストラクト提出、審査
 - ・ 自転車の貸し出し
 - ・ スピーカー管理
 - ・ 出展者管理
 - ・ テクニカルビジット
 - ・ 会議後アンケート
 - ・ 貸し出す自転車や食事などの数量を適切に算出し、各計画に反映すること。
- なお、貸し出す自転車については、参加者すべてに貸し出すことが可能な台数を確保するとともに、手配、運搬、貸出、返却など、一連の管理についても考慮した計画とすること。（想定している参加者は1,500人程度である。）
- ・ Velo-city2027Ehimeのロゴ等を作成すること。
 - ・ 催し物は愛媛県の文化的なものをベースに検討すること。
 - ・ 欧州サイクリスト連盟等との協議体制について、計画立案すること。

② 運営計画

- ・ 具体的な運営方針を計画立案すること。
- ・ 運営業務の区分や体制を検討整理すること。
- ・ 会期中に必要な人員の算出まで行った具体的なスタッフ配置を計画立案すること。
- ・ 雨天、危機管理、緊急時に係る具体的な対応を計画立案すること。

- ・同時通訳（英⇄日）サービス等を活用し、英語、日本語に対応した会議となるよう計画立案すること。

③ 会場計画

- ・具体的な会場および会場周辺のゾーニングや装飾について計画立案すること。
- ・出展ブース配置、通訳システム導入、床面養生、駐輪スペース、モニター、撮影、音響、什器などについて計画立案すること。
- ・会場運営者と調整を行い、参加者、出展者、運営等に必要な十分な品質のWi-Fi環境を確保について計画立案すること。
- ・配置図、動線図、会場鳥瞰図などの図面を作成すること。

④ 催事内容

○オープニング・クロージング

- ・進行、催し物、舞台装飾、演出等について計画立案すること。

○ランチ、コーヒースタッフ（会場での立食形式）

- ・ランチ、デザート、飲料等の提供、キッチンの配置、フロアスタッフの配置、食器（紙、プラスチック以外のもの）等について計画立案すること。

なお、食事については、ビーガンへの対応も考慮すること。

○歓迎レセプション（展示会場での開催を基本とした立食形式）

- ・進行、演出等について計画立案すること。
- ・ディナー、デザート、アルコール類を含む飲料等の提供（無償）、キッチンの配置、フロアスタッフの配置、食器（紙、プラスチック以外のもの）等について計画立案すること。

なお、食事については、ビーガンへの対応も考慮すること。

○ネットワーキングディナーパーティ（市内中心部での開催を基本とした立食形式）

- ・進行、演出等について計画立案すること。
- ・ディナー、デザート、アルコール類を含む飲料等の提供（無償）、キッチンの配置、フロアスタッフの配置、食器（紙、プラスチック以外のもの）等について計画立案すること。

なお、食事については、ビーガンへの対応も考慮すること。

○バイクパレード（一般参加者を含む2,000人程度、10km程度、武道館または城山公園堀之内地区スタート、城山公園堀之内地区ゴールを想定。）

- ・ルート、スタッフ（移動観察員、警備員など）の配置、ルート上やゴール地点での催し物、ゴール会場での飲食提供（有償・キャッシュレス）、一般参加者への周知、通行規制の周知等について計画立案すること。

なお、ルートは、委託先決定後、発注者、関係機関、受託者間で検討を行う。

- ・ルート図案、会場配置図などを作成すること。
- ・必要に応じ公道での自転車イベントや競技などの経験がある事業者等への聞き取り等を行うこと。
- ・必要に応じ交通渋滞予測を行うこと。

○テクニカルビジット（自転車での現地視察）

- ・会議期間中に6種類を各4回程度、1回あたり20名で実施する予定であり、コースについては、委託先決定後、発注者、関係機関、受託者間で検討を行う。
- ・コース毎の運営、運送（必要な場合のみ）、申込登録システム等について、計画立案すること。
- ・東予及び南予地域のコースを1コースずつ計画立案すること。

○スマートペダルピッチ（中小企業や新興企業を対象としたコンテスト）

- ・中小企業や新興企業から、自転車に関する革新的な製品を求めるコンテストについて、計画立案すること。

⑤ 参加者対応

- ・チケット販売システム、参加者相談窓口設置（会期前後及び会期中）、参加者記念品、参加者（来賓含む）のホテル手配などについて、計画立案すること。
- ・市内中心部から会場までのシャトルバスについて、計画立案すること。
- ・参加者へ貸し出す自転車の確保や管理について、計画立案すること。

⑥ 出展者等対応

- ・出展申込受付や出展者との各種対応について、計画立案すること。
- ・協賛申込受付や協賛者との各種対応について、計画立案すること。
- ・展示ブースの設計や金額、協賛内容などを示したカタログを作成すること。

⑦ 学会運営計画

- ・プログラム構成などの協議体制を計画立案すること。
- ・アブストラクトの募集や審査に必要となるシステムの構築等について、計画立案すること。
- ・発表者との各種対応について、計画立案すること。

⑧ 広報

- ・ホームページやSNS等を活用した広報について、参加者層に的確に届く広報戦略を立案すること。
- ・PR動画を作成すること。（日本語及び英語版）
- ・PR動画については前年会議（イタリア・リミニ）のクロージングにて、放映する5分程度のものを作成すること。
- ・前年会議（イタリア・リミニ）でのPRについて、計画立案すること。
- ・ポスター、チラシを作成すること。（日本語版及び英語版）
- ・ロゴについては、欧州サイクリスト連盟が指定する要件に沿ったものを、令和7年12月上旬までに3案程度提案すること。要件については、契約後提供する。
- ・交通結節点、市内中心部等でのPR掲示物について、計画立案すること。
- ・幅広く報道されるよう、各報道機関との連携について、計画立案すること。

⑨ プレス対応

- ・プレス対応（会期前後及び会期中）について、計画立案すること。
- ・発注者と協議の上、プレス用の情報発信を適時行うこと。

⑩ ボランティア

- ・語学やバイクパレードの沿道盛り上げ等のボランティアの募集、配置、手配、研修等について、計画立案すること。

⑪ 経済効果測定

- ・開催前の簡易測定を行うとともに、開催後会期中の経済効果の測定について、計画立案すること。

⑫ その他

- ・チケットを購入していない県民等を対象とした会期中の自転車関係イベントについて、計画立案すること。
- ・会場での県産品等の物販（キャッシュレス）についても、計画立案すること。
- ・計画立案時には、市町や既存の県事業との効果的な連携を考慮すること。
- ・会議終了後の参加者、出展者等へのアンケートの実施内容及び実施方法について、計画提案すること。

(2) 事業実施に係る費用の積算

プロポーザル募集要領に、R 8 年度から R 9 年度に係る開催経費の概算を積算することとしているが、R 7 年度 1 1 月中旬及び R 7 年度 2 月末時点においても、その際の現状を加味した費用の積算を行うこと。

なお、積算は、会場やバイクパレードに必要な資機材、飲食物の量・質についても明記し算出するとともに、日本語・英語での会議後の映像・写真記録の作成、会議録の作成についても含めること。

また、下記の費用についても、積算に含めておくこと。

- ・受託者が2025年に開催されるリミニでの調査や開催前後にブリュッセルにて行う予定である欧州サイクリスト連盟との協議に参加する経費及びその際に必要な通訳に係る経費。
- ・全体会議及び基調講演のスピーカーに要する経費（令和 9 年度・5,100 千円）
- ・開催都市で令和 8 年度または令和 9 年度に開催される 2 回のワークショップに要する欧州からの交通費（航空運賃はエコノミーで算出）、宿泊費等の経費（4 日間 5 名分）
- ・開催 2 日前から開催期間中の欧州サイクリスト連盟の交通費（航空運賃はエコノミーで算出）、宿泊費等の経費（6 日間 30 名分）

(3) ホームページの作成・更新（日本語及び英語）

「Velo-city2027Ehime」を国内外に向けて広く告知するため、ホームページに係る以下の業務を行うこと。

① ウェブサイトの企画・設計・デザイン・作成

- ・ホームページ開設時においては、会議概要、愛媛県の紹介等とあわせて、基本方針を基に、2027 年愛媛開催を告知する内容を盛り込むこと。なお、ベースとなるページは 1 2 月中旬を目途に開設すること。また、使用した写真素材をあわせて発注者に提出すること。

- ・開設後は、必要に応じて更新し、実施計画に合わせて、会議の内容、会議スケジュール、サイドイベント等の内容を盛り込むこと。
 - ・海外に向けた情報発信を行うため、全てのページについて発注者と協議の上、英語版についても翻訳・作成・更新すること。なお、英語ページの内容は、英語を母国語とする者によるネイティブチェックを行い、ネイティブが違和感なく理解できる品質を確保すること。
 - ・令和8年頃に欧州サイクリスト連盟が所有するVelo-city公式ホームページ(<https://www.velo-city-conference.com/>)への組込、移設を想定していることから、問題なくデータ等が移行できるような仕様とすること。
 - ・ウェブサイト管理システムの構築
- ② ホームページの運用・管理
- ・ ホームページ公開サーバーの用意
- ※レンタルサーバーを使用する場合は、受託者がその使用料を負担すること
- ・ 本仕様書に記載のコンテンツの更新業務
- ③ その他、ホームページ作成にあたっての詳細な事項については、別紙1「Velo-city2027Ehime公式ホームページ作成・運用業務仕様書」のとおりとすること。
- (4) その他付帯業務
- ・ 欧州サイクリスト連盟と県が行ってきた協議・意見交換などの調整状況を確認の上、契約日以降、委託者の求めに応じて協議等に加わり、その対応・調整を行うこと。
 - ・ なお、必要に応じて通訳を手配すること。
 - ・ 協議録の作成等を行うこと。

5 成果

- | | |
|---|--------|
| (1) 実施計画（カラー、A4判・縦、両面印刷、加除式ファイル） | 100部 |
| ※A3判を使用する場合は、A4サイズに折込むこと。 | |
| (2) 実施計画概要版（カラー、A4判・縦、両面印刷） | 1,000部 |
| (3) 上記計画等の原稿及び図等素材の電子データを収めたDVD | 4枚 |
| ※Microsoft社のOffice製品で判読できるものを使用すること。 | |
| (4) 広報素材の電子データを収めたDVD | 4枚 |
| ※ホームページに関するものについては、別紙「Velo-city2027 Ehime公式ホームページ作成・運用業務仕様書」を参考とし、提出すること。 | |

6 留意事項

- (1) 会議会場は、別紙2を参照すること。
 - (2) 本業務の実施に当たっては、発注者と詳細に協議の上、発注者の承認を受けて作業を進めるとともに対面での協議・報告を3回（初回、中間、最終）実施すること。
- なお、対面での協議・報告については、発注者の判断により必要に応じて追加すること

がある。

- (3) 作成する実施計画については、協議により追加、修正、削除することがあること。
- (4) 実施計画については、令和7年度1月末までに実施計画（素案）として中間報告を行うとともに、令和7年度2月末までに英語版を作成し、提出すること。
なお、英語版は、英語を母国語とする者によるネイティブチェックを行い、ネイティブが違和感なく理解できる品質を確保すること。
- (5) 会議に係る物品や業務の手配、出演者等（司会者・通訳者を除く）については、可能な限り愛媛県内で確保する計画とすること。
- (6) 委託事業の実施にあたっては、道路交通法の基準に適合する車両の使用、同法を遵守した素材（写真、動画など）の制作など、交通ルールやマナーに違反することがないように注意すること。特に、撮影等に電動アシスト自転車（E-BIKEなど）を使用する場合は、公益財団法人日本交通管理技術協会において電動アシスト自転車型式認定を受けた製品を使用するなど、電動アシスト自転車に対する規制に留意すること。
- (7) 出席者の想定は国内800名、国外700名と想定し、日本語と英語での対応が可能な計画とすること。
- (8) 可能な限り経費節減に努めるとともに、限られた予算の中で最大限の効果が期待される計画とすること。
- (9) 省エネ・省資源やごみの削減、グリーン購入など、可能な限りSDGsに配慮した計画とすること。
- (10) 本業務により取得した個人情報、発注者に無断で第三者に提供することはできないこと。
- (11) 本業務の実施に当たっては、第三者のあらゆる権利を侵害しないこと。
- (12) 本業務に係る素材及び成果品についての物権及び著作権は、正当な手続により使用又は借用した第三者のものを除き発注者に帰属すること。